



2020年2月12日

各位

会社名 AI inside 株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 渡久地 択
(コード番号: 4488 東証マザーズ)
問合わせ先 執行役員 CFO 管理本部長 高橋 政史
(TEL. 03-5468-5041)

業績予想に関するお知らせ

当社は、2020年2月12日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向を踏まえ、2019年12月25日付で公表しました「東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」の業績予想を修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の個別業績予想値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,335	211	193	191	59.60
今回修正予想 (B)	1,526	333	310	348	107.66
増減額 (B-A)	190	122	116	156	48.06
増減率 (%)	14.3	57.9	60.2	81.9	80.6
(参考) 前期実績 (2019年3月期)	445	△181	△182	△183	△60.62

(注) 1. 当社は連結財務諸表を作成しておりません。

2. 2018年7月19日付で、株式1株につき1,000株の株式分割を行っております。上記では、2019年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算出しております。

2. 修正の理由

売上高につきましては、1,526百万円（計画対比+190百万円、14.3%増）となる見込みです。これは代理店による顧客獲得件数が想定を上回り、主力の「DX Suite」クラウド版の新規契約数が順調に増加したことに加え、リリース間もない「AI inside Cube」の需要が高く、主に期間限定のトライアル導入を想定していたものの、継続利用が見込める本番利用における導入台数が計画を超えたことによるものであります。

売上原価につきましては、125百万円（計画対比+29百万円、30.9%増）となる見込みです。売上原価の増加要因は、「DX Suite」クラウド版の契約数増加に伴うサーバー費用及び「AI inside Cube」の増産に伴う減価償却費の増加を見込むためであります。

販売費及び一般管理費につきましては、1,066 百万円（計画対比+38 百万円、3.8%増）となる見込みです。販売費及び一般管理費の増加要因は、既存製品の安定化並びに新製品の各種開発費用及び人材採用費が計画よりも上回ったことによるものであります。

また、当社は従来課税所得の発生がなかったことから繰延税金資産の計上をしておりませんでした。2020 年 3 月期及び 2021 年 3 月期においては課税所得の発生が見込まれることから、繰延税金資産の回収可能性の判断上の分類を変更し、2020 年 3 月期末より繰延税金資産の計上を開始する見込みであります。

これらの結果、2020 年 3 月期の当社売上高は 1,526 百万円（修正前計画比 14.3%増）、営業利益は 333 百万円（修正前計画比 57.9%増）、経常利益は 310 百万円（修正前計画比 60.2%増）、当期純利益は 348 百万円（修正前計画比 81.9 %増）となる見通しであります。

※上記の予想は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて算出したものであり、今後の経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、実際の業績は見通しと異なる場合があります。

以上